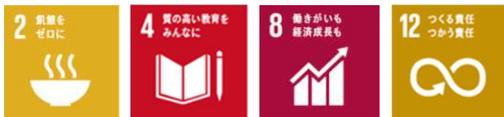


普及現地情報



発信年月日:令和6年(2024年)12月4日
所属名:大津・南部農産普及課
番号:A24011
発信者名:河村

農産物のPR方法を学ぶ青年農業者育成研修会を開催しました

令和6年11月26日に南部合同庁舎において、大津・南部地域の青年就農者を対象に、農産物のPR方法を学ぶ「青年農業者育成研修会」を開催しました。当日は、関係者を含め14名の参加があり活発な質疑ができるなど有意義な研修会となりました。

農業経営の継続発展には、農産物の販路確保が重要です。このためには、農業者が思いを込めて生産した農産物について、消費者に興味を持ってもらいその価値や情報を適切に届ける必要があります。そこで、青年就農者を対象に、直売所等で自身の農園や農産物の良さなどを訴えかける手法など、消費者の購買意欲を高めるPR方法を学ぶ研修会を開催しました。また新規就農者間の交流を促し、経営に係る課題の共有や気づき、横のつながりを持つことで経営の発展につなげることも今回のねらいとしました。

研修内容は、株式会社フラン代表の竹川智子氏から、消費者の購買意欲を高める農産物のPR方法について、様々な事例を紹介しわかりやすく丁寧に説明いただきました。参加された農業者からの発言を交えてリラックスした雰囲気の中、研修会が進みました。

参加者からは、「丁寧な説明でよくわかった。」「個別に相談にのってほしい。」等の感想があり研修会終了後も講師に直接相談されるなど有意義な研修会となりました。

今後も当課では、就農直後の農業者が抱える多くの課題に対して、研修会の開催や個別技術指導を行い支援していきます。